

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	栗山町子ども発達サポートセンター		
○保護者評価実施期間	令和7年12月8日		令和7年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和8年1月26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との共通理解でお子さんに対して満足いただける対応ができています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者との面談を通して、家庭や園での様子、お子さんの興味、好きなこと、苦手なことなどを確認している。</li> <li>保護者とお子さんのニーズに合わせた個別支援計画の作成や支援プログラムを実施している。</li> <li>毎回、支援中の経過や様子を保護者に丁寧に説明するよう心掛けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者への説明の時間の確保や方法について、各ご家庭の状況に合わせて対応していく。</li> </ul>
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との連携が確保できている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者の同意を得て、随時、園と情報共有や普段の様子を見学し、集団生活での状況を確認している。</li> <li>所属訪問(契約児童)や巡回相談(園からの相談)といった事業を通して、年2回ずつ園を定期訪問している。</li> <li>園から個別に相談があれば対応方法を一緒に検討している。場合によっては助言等を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集団生活の中で特に配慮や工夫が必要なお子さんに対しては、今後も園の都合や状況に合わせてながら、密に情報共有を行っていく。</li> </ul>
3	個別支援を中心とし、ひとりひとりの個性に合わせた対応を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>お子さんの思いを大切に、遊びを通して、楽しみながら学ぶ・成長することを優先している。</li> <li>年齢や能力で区分することや、マニュアル的にルーティン化することよりも、それぞれのお子さんの個性に合わせたオーダーメイド的な対応を保護者の同意を得て対応することに重点を置いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な遊びや経験を通して、興味の幅を広げ、苦手なことが克服できるように支援していく。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	環境構成について	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化等により修繕が必要な箇所が多い。</li> <li>施設設備や備品等が時代に合わないものになってきている。</li> <li>職員の年齢層の偏りがあり、将来的な事業所の運営については課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予算の中で将来的な視点を持って、計画的に修繕や購入を検討している。</li> <li>利用する児童や保護者、職員等が事故や怪我の無いように日々の点検などを実施している。</li> <li>経験や年齢による様々な視点や意見を支援に活かせるように職員の構成についても将来的な視点は必要。</li> </ul>
2	各種のマニュアルを策定し、事業所の安全管理について努めているが、保護者への周知や説明が十分ではない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者閲覧用のマニュアルはあるものの、実際に保護者が手に取って閲覧するような機会はほとんどない。</li> <li>事業所の安全管理に必要な研修等を職員間で実施しているが、保護者への周知は十分ではない。</li> <li>上記の2点について、お便りで案内をしているが周知が十分ではない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約時やマニュアルの改定時などは保護者に個別に案内することや通信等で事業所の安全管理について周知する。</li> <li>防災や防犯訓練、事業所の安全管理に関する研修等の予定はマニュアルでは定めているが、今後も実施した内容や時期については通信などで周知することで、保護者も安心して事業所を利用できるようになると思われる。</li> </ul>
3	夕方に希望の支援時間が集中するため、担当者枠や部屋の空きが無く、日程について調整が必要なことがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>降園時間や保護者の就労時間により、午後の15時以降に支援時間が集中してしまう。放課後等デイサービスも併設のため、夕方に小学生の利用が集中する。そのため、保護者が希望される曜日や時間に支援枠を調整することが難しく、各ご家庭に調整をお願いしたり、ご不便をおかけすることがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者に日程調整についてご協力頂けるよう引き続き丁寧に説明していく。</li> <li>保護者とお子さんの同意があって、支援の目的として有意義と判断できる場合はお友達と一室で一緒に遊ぶなども検討している。</li> </ul>